

移
転
整
備
募
金

趣
意
書

京都とともに、 芸術とともに。

赤松玉女



理事長・学長 赤松 玉女

日頃から京都市立芸術大学に、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

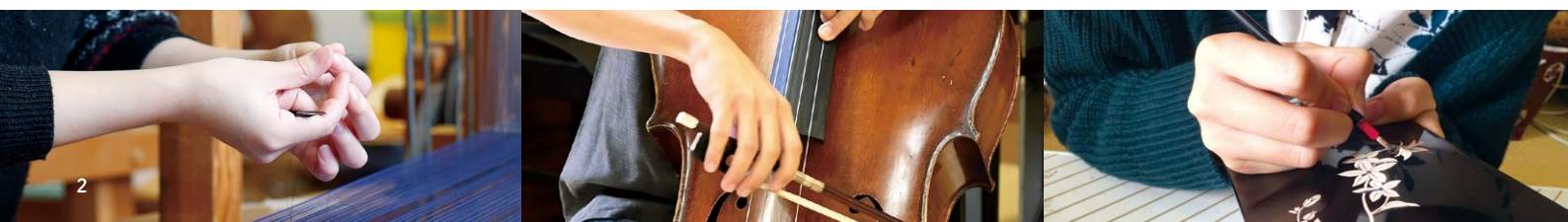
本学は、2020年に創立140周年を迎えました。1880年、幕末からの戦火や遷都により、まちが衰退していた京都で、復興を目指す若い画家たちの思いを集め、日本初の公立の絵画専門学校として設立された「京都府画学校」が起源です。同じく戦後の困難な時期、1952年に「京都市立音楽短期大学」が全国初の公立音楽大学として設立され、1969年に二つが統合して「京都市立芸術大学」となりました。その後、研究機関である日本伝統音楽研究センターと芸術資源研究センターを設置し、着実に発展を遂げてきました。小規模大学ながら、数多くの影響力のある芸術家・音楽家や社会に貢献する人材を輩出する大学、芸術の優れた研究を発信する大学として、国内外から評価いただいております。

今、世界は多くの課題を抱え、先を見通すことが難しい時代を迎えていますが、京都の先人が困難に直面し考えたように、創造力、表現力、探求力に秀でた芸術を志向する学生たちを、新たな時代を切り拓く人材として育てていくことが、本学が果たすべき役割と考えています。

本学は2023年度にJR京都駅の東部へのキャンパス移転を予定しています。この移転をきっかけに、京都の文化的・歴史的なポテンシャルを活かした活動をさらに進化させるとともに、既存の考えにとらわれない創造的な活動を展開することで、国内外からあらゆる分野の人や才能が集まり、刺激し合う「世界に広がる創造の一大拠点となる」ことを目指します。京都の中心部に立地することを活かして、多くの人々に本学が発信する芸術に触れていただく機会を、展覧会や演奏会、講演会など、様々に展開させてまいります。新しいキャンパスでの取り組みにどうぞご期待ください。

移転後の教育研究のさらなる充実、社会に開かれた芸術大学の実現には、相当額の資金を必要とします。この趣旨にご賛同いただき、皆様からご支援を賜りたくお願い申し上げます。どうか温かいご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

2020(令和2)年12月



施設の老朽化，耐震性の不足を解消し さらに開かれた大学へ

京都市立芸術大学は，1880（明治13）年に設立された「京都府画学校」を起源とする日本で最も長い歴史を持つ芸術系の大学です。創立以来，一貫して社会や文化全体に貢献しうる芸術の教育研究を追求し，多くの市民・関係者の皆様に支えられながら，数多くの人材を世に送り出してきました。

創立から100周年に当たる1980（昭和55）年，西京区大枝杵掛の住民の皆様のご理解・ご協力の下，それまで別々の地にあった美術学部と音楽学部を初めて一つのキャンパスとして，現在地に移転してきました。

しかし，本学は現在地への移転から40年以上が経過し，施設・設備の老朽化や耐震性の不足，教育内容の多様化や学生数の増加などによる狭隘化と施設・機能の不足，バリアフリー化への遅れなど，早急に解決すべき問題を抱えています。また，時代とともに大学の在り方も変化し，本学もより充実した教育研究のために，産業界との連携や他大学との交流，社会や地域との幅広い関わりを重視してまいりました。そして更に開かれた大学として一層の展開を進めていこうとしているところです。

京都駅東部への全面移転と 教育研究環境の充実へのご支援のお願い

本学は，京都のまちとともに更に発展・飛躍していくため，2023（令和5）年度に京都駅東部への全面移転を予定しています。京都の玄関口・京都駅と東山の文化エリアとの間という多くの可能性を持った地で，芸術を核とした自由な教育研究により，外部の多様な刺激や情報を取り入れながら新たな価値観を生み出し，その成果を社会に発信・共有していくことを本学の使命として新たな歴史を重ねてまいります。

新たなキャンパスの建物などの基本的な施設については，本学の設置者である京都市が建設しますが，教育研究のための機器や楽器の購入・更新など，教育研究環境の充実のための経費については，本学の自己資金で賄う必要があります。本学としましても，健全な財政状況の維持を図りつつ，経費の節減など自助努力により一層努めておりますが，なお多額の資金が必要であり，本学の使命を全うしていくためには，皆様からのご支援が大きな支えとなります。

現在の厳しい社会・経済情勢の下，誠に心苦しいお願いではありますが，本学の移転に伴う教育環境の充実について，その趣旨をご理解いただき，募金に御協力を賜りますよう衷心よりお願い申し上げます。

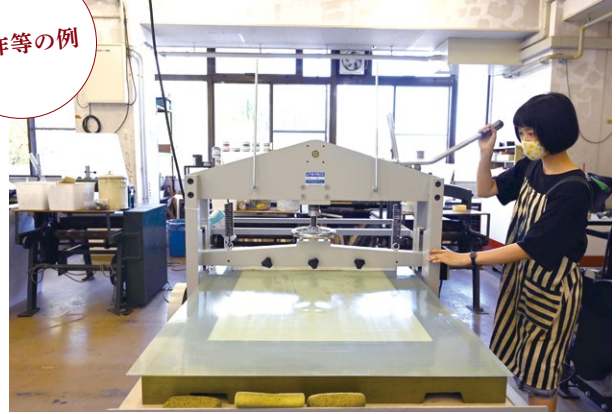


寄付金の使途

美術学部 / 美術研究科

新たな機材の導入や
機器・設備の更新などにより
より活発な作品制作を実現します。

制作等の例



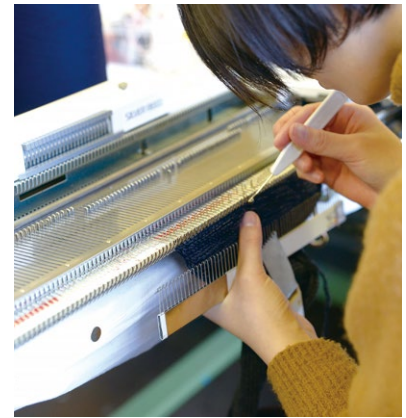
プレス機を使った版画の刷り



ろくろによる陶磁器の制作



コンピュータを用いた制作



織り機を使った制作



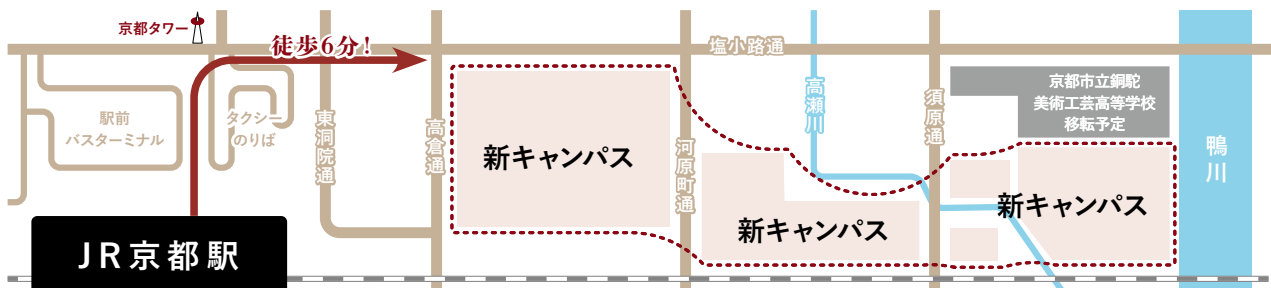
ジョン・ジョナス《Five Rooms For Kyoto:1972-2019》2019 写真：来田 猛

本学ギャラリーでの展覧会



メディアスタジオでの作品撮影

2023年、京都駅東部エリアに全面移転



新キャンパスの概要

敷地面積：約 34,600㎡（※京都市立銅駝美術工芸高等学校部分含む。）

延床面積：約 64,900㎡

階数：京都駅側の地区…地上7階・地下1階 中間の地区…地上5階 鴨川沿いの地区…地上3階

練習等の例

音楽学部 / 音楽研究科

良質な楽器を日常の練習に使用し、
世界レベルに到達するための
演奏スキルを養います。



管楽器のレッスン



弦楽器のレッスン



弦楽器のレッスン



打楽器のレッスン



定期演奏会の様子



ピアノのレッスン



塩小路高倉から見た外観



キャンパスを南北に貫く「芸大通」

募金の概要

名称

京都市立芸術大学 移転整備募金

目的・用途

京都市立芸術大学の2023(令和5)年度のキャンパス移転に伴い必要となる、教育研究のための機器・楽器の購入など、教育環境の充実に要する経費への充当資金

募集期間

2024(令和6)年3月末まで

目標額

15億円

顕彰

- (1) 新キャンパスに設置する芳名板への寄付者名の掲示(個人・法人とも10万円以上※の寄付者, 希望者のみ)
※通算で10万円以上を含みます。
- (2) ウェブサイト芳名録への寄付者名の掲載(希望者のみ)
- (3) 紺綬褒章
紺綬褒章は、国の褒章制度のひとつで、公益のために私財(個人は500万円以上、団体であれば1,000万円以上)を寄付した方に授与されるものです。寄付者の意向を確認のうえ、公立大学法人京都市立芸術大学から文部科学省に申請します。

※ ご寄付いただいた方は、本学主催の演奏会・展覧会にご招待いたします。

申込の方法

① 本学のウェブサイト上からのご寄付

ウェブサイト (<https://www.kcua.ac.jp/contribution/itenseibibokin/>) でお手続きいただけます。ウェブサイトからのご寄付については、寄付申出書を送付いただく必要はありません。お支払い方法は以下からお選びいただけます。



- (1) クレジットカードによるご入金
お取り扱いが可能なカードブランドは次のとおりです。



- (2) コンビニエンスストアでのご入金
ご利用いただけるコンビニエンスストアは次のとおりです。



- (3) 金融機関 (pay-easy (ペイジー) 利用) によるご入金



※金融機関によってはご利用いただけない場合があります。

ご寄付の単位

個人の場合
1口 1万円

法人の場合
1口 10万円

- ※ 1口未満のご寄付や複数回でのご寄付についてもありがたくお受けいたします。
- ※ 複数口でのご寄付にもご協力いただけますと幸いです。

※上記(1)~(3)の決済方法の場合、「寄付金受領証明書」発行の日付はお手続きいただいた日ではなく、決済代行業者やクレジットカード会社から本学に入金された日となります。

② 金融機関窓口・ATM でのご寄付

寄付申出書に必要事項をご記入のうえ、
本学にお送りいただくとともに、右の口座
にお振り込みください。

- ※ 寄付申出書はウェブサイトからもダウンロード
いただけます。
- ※ 振込用紙が必要な場合は郵送させていただきますので、
問合せ先までご連絡ください。

お振込先口座

口座名義：公立大学法人京都市立芸術大学
名義カナ：コウリツダイガクホウジンキョウトシリツゲイジュツダイガク
金融機関：三菱UFJ銀行（金融機関コード：0005）
支店：京都支店（支店コード：431）
種別：普通預金
口座番号：3838822

③ 大学の窓口でのご寄付

本学にお立ち寄りの際などに窓口担当者にお声かけください。

税制上の優遇について

個人や法人の皆さまからの公立大学法人京都市立芸術大学へのご寄付につきましては、税制上の優遇措置を受けることができます。寄付をされた翌年の確定申告期間中に、本学が発行する「寄付金受領証明書」を添えて、所管税務署に確定申告をしていただくことで優遇措置を受けることができます。

① 個人の場合

(1) 所得税について

寄付金額（総所得金額等の40%が限度）から2,000円を差し引いた額が当該年の所得額から控除されます。

$$\text{所得控除額} = \text{寄付金額} - 2,000 \text{円}$$

(2) 住民税について

京都市にお住まいの方は、寄付金額（総所得金額等の30%が限度）から2,000円を差し引いた額について、
府民税は税率2%、市民税は税率8%を乗じた額が寄付をした翌年の個人住民税額から控除されます。

$$\text{税額控除額} = (\text{寄付金額} - 2,000 \text{円}) \times (2\% \text{【府民税】} + 8\% \text{【市民税】})$$

※ 京都市以外の府内にお住まいの方は、それぞれの市町村にお尋ねください。

② 法人の場合

寄付金の全額を損金算入することができます。

お問合せ

公立大学法人京都市立芸術大学 移転準備室

〒610-1197 京都市西京区大枝沓掛町13-6

TEL 075-334-2285 FAX 075-332-0709

E-MAIL itenseibibokin@kcua.ac.jp

URL <https://www.kcua.ac.jp/contribution/itenseibibokin/>



←メール (itenseibibokin@kcua.ac.jp) はこちらから



京都市立芸術大学
Kyoto City University of Arts — founded in 1880 —

2022年2月発行(第2版)